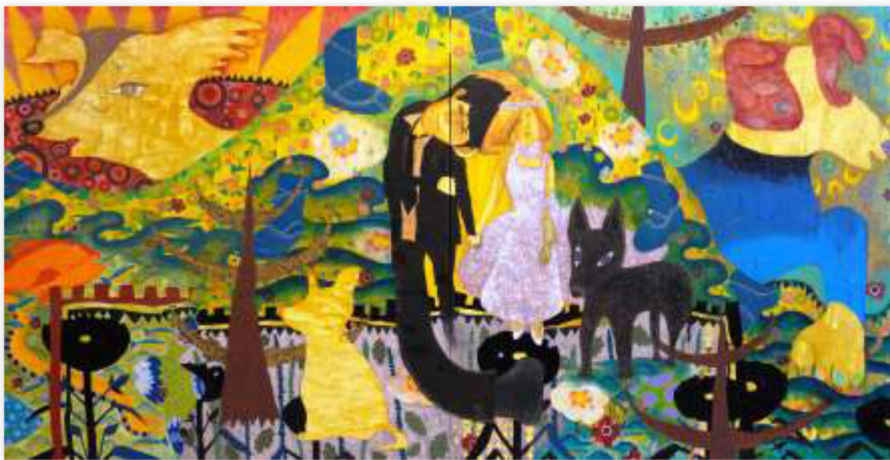
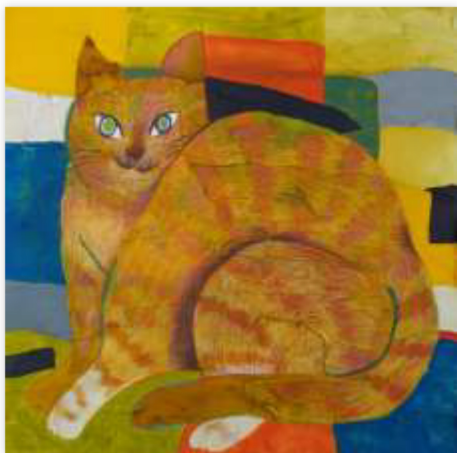


「子供の領域」 油彩・キャンバス、S4号、2012年



「天国」 油彩・キャンバス、162×324cm(S100号2枚)、2024年



「静」 油彩・キャンバス、S4号、2023年



「Life」 銅版画(エッチング・アクアチント)、31.2×42.8cm 2021年



「HOME」 銅版画(エッチング・アクアチント)、31.2×42.8cm 2021年

「N.E blood 21」は精力的に制作、発表活動を行う東北・北海道在住若手作家を紹介するシリーズ企画です。美術館とアーティストとの新しい関係を模索しつつ、作家同士のネットワーク形成を念頭に置き展覧会を開催しています。第87回目となる本展では宮城県南三陸町在住の作家小野寺 裕(おのでら・ゆう)を紹介します。

小野寺は1989年宮城県多賀城市生まれ、2014年東北芸術工科大学大学院芸術工学研究科芸術文化洋画研究領域を修了。2022年より南三陸町に在住し中心商店街の店舗へ勤務しつつ、絵画・版画の制作活動と個展・グループ展での発表を精力的に行っています。

小野寺が描く作品には多くの動植物が登場します。簡明素朴な姿の動物たちはみな瞳を輝かせ、色彩鮮やかな植物たちはリズムカルに躍動しています。ダイナミックな画面は生命の力強さで溢れています。東日本大震災を機に死生観が大きく変わったという小野寺。本展ではその想いが垣間見える油彩画と同時並行で制作している銅版画、併せて約25点を展示します。

小野寺 裕 Yu Onodera

1989年 宮城県多賀城市生まれ
 2014年 東北芸術工科大学大学院芸術工学研究科芸術文化洋画研究領域修了
 2017～2020年 山形県文化基本条例策定委員
 2022年～宮城県南三陸町在住

【受賞歴】
 2011年「第32期国際瀧富士美術賞」東日本大震災復興支援特別賞
 2012年「公益財団法人佐藤国際文化育英財団」第22回奨学生
 「東北芸術工科大学卒業ノ修了研究・制作展」優秀賞

【展覧会歴】
 2013年「小野寺裕個展～美しき生命～」画廊くままつ青山
 「ピュシス・萌芽する版画家たち～II」銀座養清堂画廊
 2014年「第48回レスポワール展 小野寺裕個展」銀座スルガ台画廊
 2015年「東北の風」伊勢丹新宿店
 2016年「ボン・テ・ザール展」せんだいメディアテーク(以後毎年)
 2018年「ノイラートの船」仙台三越
 2019年「東北のいぶき展」銀座スルガ台画廊(以後毎年)
 2021年「ピュシスX～萌芽する版画家たち～」銀座養清堂画廊ほか
 「In My Place -Life in Nature-」小野寺裕個展 気仙沼大島うつわと喫茶 nagame
 2022年「ピュシス銅版画展一写すものと映されるもの」CCGA グラフィックアートセンター
 「猫と鳥の対話展」銀座 GALLERY AND LINKS81
 2023年「夏の創意3人展 2023」仙台藤崎百貨店
 「YU ONODERA Exhibition fix you」南三陸 雑貨と珈琲の店サタケ

その他多数



「子供の領域」 銅版画(エッチング・アクアチント) 42.8×31.2cm 2021年



リアス・アーク美術館 webページ

同時開催
N.E.blood 21
 Vol.86
金子朋樹展
 絵画/山形県在住
 <観覧無料>

リアス・アーク美術館利用案内 ●常設展①美術作品展 ②歴史民俗資料展＝方舟日記一海と山を生きるリアスなくらー ③東日本大震災の記録と津波の災害史展【常設観覧料＝一般：700(600)円/大学・専門学生：600(500)円/高校生：500(400)円/小中学生：350(250)円 ※()内は20名以上の団体料金】 ●ワークショップ＝土・日を中心に開場するアトリエ ●レストラン「キッチンスペース夢の舎」＝地元食材中心の創作料理をご提供。日替りランチ、シーフード系パスタ・カレー・ラーメンが人気です。

■三陸自動車道【気仙沼中央IC】から約5km(仙台市から約115km/石巻市から約70km/陸前高田市から約25km)
 ■東北自動車道【一関IC】から約50km ●無料駐車場あり(普通37台・大型5台)

■東北新幹線【一ノ関】－(大船渡線)－(気仙沼)／東北新幹線【仙台】－(気仙沼線)－(気仙沼) ▶気仙沼駅からタクシー(約15分)をご利用ください。※「タクシー割引券」と「常設展観覧券引換券」のセットクーポン券が気仙沼駅前観光案内所、(一社)気仙沼市観光協会(電話：0226-22-4560)で販売中。※現在、気仙沼線【前谷地～気仙沼】間、大船渡線【盛～気仙沼】間はBRT運行。

